

認知症になっても普通に生活できる地域づくりをめざす

お気軽にご参加を
そして多くの応援を

若年性認知症の 理解と支援の輪づくり講演会



特定非営利活動法人
若年認知症交流会小さな旅人たちの会 **ちいたび会**

《 後援／中野区・杉並区・東京都

一般社団法人中野区医師会・社会福祉法人中野区社会福祉協議会 》

本講演会は、中野区区民公益活動に関する政策助成制度による助成を受けて実施します。

ちいたび講演会2019

全体テーマ「若年性認知症の本人と家族を地域で支える」

第1部

基調講演

「若年性認知症と私達と地域」

前田隆行氏（NPO 町田市つながりの開 理事長）

第2部

パネルディスカッション

たとえ介護が必要な状態であっても、機会と適切な周囲の支えがあれば社会参加は可能です。基調講演演者の前田氏は、厚生労働省が先進的实践例として紹介している認知症の人が働くことに特化したデイサービス「DAYS BLG!」の運営を始め、本人の思いを聞き、形にすることを当事者の参画を得ながら精力的に活動しています。

その実践例や成果をお聞きするとともに、普通に生活できる地域づくりを進めるうえでの課題や可能性などについて話し合います。

パネラー：千正英五氏（鷺宮エリア介護ネットワーク）

三川一夫氏（介護家族）

前田隆行氏（NPO 町田市つながりの開 理事長）

高橋恵美子（NPO ちいたび会 理事長）

座長：高橋正彦医師（たかはしメモリークリニック院長）

日時

12月1日（日）14時から

会場

中野区医師会館大会議室 中野区中野 2-27-17（中野駅南口徒歩3分）

参加費

500円（資料代として） 手づくり作品販売も行います。ご協力を。

※講演会終了後に懇親会を開催します。“交流の輪を広げましょう。”
初めての方もお気軽にご参加ください。（会場は中野駅周辺を予定）



お申し込みは、メールか FAX で ▶▶ honbu@chiitabi.jp

ホームページ：<http://chiitabi.jp/> /TEL：03-3338-6932 /FAX：020-4663-8869 担当：事務局 高橋

■若年性認知症ということ

認知症は高齢者に多い病気ですが、年齢が若くても発症することがあり、65歳未満で発症した場合を「若年性認知症」と言います。

若年性認知症には、若年期の発症ならではの困難な壁に突き当たる場面が多くあります。それは、体力ある本人の看病の困難さであったり、社会の理解不足や公的支援制度の不足・不適合、働き盛りの発症による経済的苦境、あるいは、家庭内の不和、親族からの冷たい目であったりと様々です。

厚生労働省の調べでは国内で推定約3万8,000人という若年性認知症の患者数ですが、仮に中野区の人口32万人に当てはめると約100人となります。認知症傾向のある高齢者数10,053人（中野区・介護保険認定調査2014年）と比較して少数派の存在であり、どうしても公的支援のしくみからは抜け落ちてしまいがちです。

だからこそ、公的支援充実の働きかけに加え、地域の理解と、顔の見える結びつきの中での活動が必要なのだと私たちは考えています。

■ちいたび会のめざすもの -地域密着で普通に生活できる地域づくり-

どうすればいいのだろうと悩んだ時に、病気のことをわかっている人と話せばどんなに心強いことか。でも、頼れる人に出会う機会が少ないことが若年性認知症の悩みの一つ。ここには、経験者、そして、現在進行形で係っている本人・家族のみなさんがいます。そして、専門医、医療専門職、介護専門職、支援者たちも応援してくれます。

ちいたび会は、事務所のある中野区、交流会会場のある杉並区周辺を中心とした地域で活動しています。顔の見える関係の中で地域密着の活動ならではの強みを活かして理解の輪を広げていき、当事者と周囲の人たちの距離を縮め、認知症になっても普通に生活できる助け合える地域づくりをめざして取り組んでいます。



若年認知症交流会小さな旅人たちの会 (ちいたび会)



- ◇法人名
特定非営利活動法人若年認知症交流会
小さな旅人たちの会（略称：ちいたび会）
- ◇代表者 理事長 高橋恵美子
理事 巻島道子、白岩裕子、石井智子、川村達、尾花義春
監事 鈴木廣文
- ◇事務所 中野区大和町3-2-11
- ◇沿革 2013年6月 法人設立

■活動の柱

- (1) 若年認知症交流会（詳細次ページ）
認知症本人と家族の交流会を毎月第2土曜開催
- (2) 若年認知症カフェ「ちーたーひろば」

初めて交流会に参加したときはハードルが高かった。これはみなさん共通の経験です。「ちーたーひろば」は近所の人たちも集うオープンなカフェ。いつ来てもいつ帰っても大丈夫。美味しいドリップコーヒー、フルーツゼリーが待ってます。カレーもありますよ！認知症関係の本も自由に読めます。毎月第1土曜日と第3水曜日に開催中



(3) 手作業サロン

本人、家族のみなさんで巾着袋を作ったり、まちなかクリーン活動（吸い殻拾い）などしています。継続して取り組み、販売活動など社会との接点へと結びつけたいとがんばっています。毎月第3土曜日、ちいたび会事務所にて開催

(4) 旅行会

家族だけでは難しくなってくる「旅」にみんなで出掛けます！

(2019.10 一泊二日旅行会：神奈川県三浦市（三崎港ほか）

2019.03 日帰り旅行会：イチゴ狩り&市原ぞうの国

はみ出しツアー：電車でバーベキュー！in 青梅市軍畑ほか）

(5) 若年性認知症の理解促進講演会（毎年1回実施）

(6) 会報誌「ちーたー」の発行

(7) 若年性認知症ホットライン（電話相談）の実施

毎月第1土曜日に実施 電話03-3338-6932 家族経験者が相談対応



交流会のご案内

《毎月第2土曜日の午後2時から開催》

気軽に集まり、仲間と出会い、気分を転換、笑顔で帰る、そんな雰囲気の中です。ここには、経験者、そして、現在進行形で係っている本人・家族のみなさんがいます。そして、医療、介護の専門職、学生ボランティアや支援者も応援してくれます。

2019

12月14日(土) 交流会

2020

1月11日(土) 交流会 ※別会場

2月08日(土) 交流会 ※別会場

3月14日(土) 日帰り旅行会

4月11日(土) 交流会

お気軽にご参加を！

○定例交流会の会場 右図参照
「マイルドハート高円寺」地域交流スペース
(杉並区高円寺北1-28-1) 中野駅徒歩10分

※1月と2月は別会場となります。ご注意ください。

東中野キングス・ガーデン(東中野4-2-16)

※3月は日帰り旅行に出かけます(交流会なし)



♪ 入会案内とサポーターのお誘い

地域のみなさんで、認知症になっても普通に生活できる地域づくりに向けた活動の輪を広げていきましょう。

入会の申込み、ご寄附、サポーター随時受け付けています。

《年会費》 4月1日～翌年3月31日

①正会員 5,000円(個人・団体とも)

②賛助会員 1口5,000円(個人1口以上、団体2口以上)

③登録会員(家族等) 3,000円

《納入方法》 ① 銀行振込：(振込手数料はご負担をお願いします)

金融機関：西武信用金庫(1341)本店(001) 普通預金：2068622

特定非営利活動法人若年認知症交流会小さな旅人たちの会 理事長 高橋恵美子
トクヒ) ジャクネンニンチシヨウコウリユウカイチイサナタビ

② 郵便振替： ※払込取扱票(赤色・振込手数料不要)を送ります。ご用命ください。

記号番号：00130-2-386587 加入者名：ちいたび会 / ATM送金可

「小さな旅人たち」

大きな地球と時の流れに比べたら、私はほんとにちっぽけで、あつという間の存在だけど、私の人生という小さな旅、あなたと、みんなと、歩きたい



特定非営利活動法人

若年認知症交流会小さな旅人たちの会

ちいたび会



FAX申込書 ▶

020 - 4663 - 8869

ちいたび会事務局行

認知症になっても普通に生活できる地域づくりをめざす

若年性認知症を支える地域の輪 中野・杉並から発信中！

若年認知症交流会小さな旅人たちの会（ちいたび会） 理解と支援の輪づくり講演会・懇親会 申込書

12月 1日 (日)

日時 12月1日(日) 14時から
(懇親会：17時30分から)

会場 中野区医師会館3階大会議室
(懇親会：中野駅周辺を予定)

参加費 講演会： 500円(資料代として)

懇親会： 一般4,500円、本人・家族・学生3,500円

※満席で受け付けができなかった場合のみご連絡いたします。

※懇親会に参加の場合、お支払いは当日会場受付にて集金します。

■ 所属団体・企業名 (法人の場合のみ)	
(フリガナ) ■ 氏名	
■ 申込人数	人
■ 参加者区分	本人家族 ・ 医療関係 ・ 介護関係 ・ 一般 ・ 学生
■ 電話番号	
■ メールアドレス	
■ 懇親会参加の有無	参加する ・ 参加しない (いずれかに○)
■ 車椅子の使用など	

※ お申し込みの際にお伺いする個人情報は、本会が実施する事業（参加者名簿の作成、今後の事業実施に関する情報提供等）に利用することがありますが、その他の目的には使用いたしません。



特定非営利活動法人

若年認知症交流会小さな旅人たちの会 **ちいたび会**

〒165-0034 東京都中野区大和町3-2-11 ちいたび会事務所

ホームページ：http://chiitabi.jp/ メール：honbu@chiitabi.jp

電話：03-3338-6932 / FAX：020-4663-8869 担当：高橋